

令和8年度 事業体系図

所属名: 商工観光課

(単位:千円、人)

款	項	目	事業番号	事業名	新規・継続等の別	当初予算額	前年度当初予算額	前々年度決算額	一般職人数	会計年度職員人数
2 総務費	1 総務管理費	12 物価高騰対策費	1683	中小事業者等省エネエアコン・LED照明導入緊急支援事業	新規	9,000			0.1	0.0
			小計				9,000	0	0	0.1
2 総務費	5 統計調査費	1 統計調査費	913	基幹統計調査	継続	1,115	8,297	2,924	0.3	0.0
			小計				1,115	8,297	2,924	0.3
6 商工費	1 商工費	2 商工振興費	210	商工業の振興	継続	2,026,158	228,312	20,335	1.0	0.0
			1486	新型コロナウイルス感染症対策事業(緊急経済対策)	継続	620	8,783	17,552	0.2	0.0
			1532	琴浦町未来人材奨学金返還支援事業	継続	872	981	546	0.2	0.0
			小計				2,027,650	238,076	38,433	1.4
6 商工費	1 商工費	3 観光費	215	観光振興事業	継続	28,237	18,878	21,830	1.0	0.0
			217	一向平キャンプ場の管理と清掃活動事業	継続	9,853	10,262	10,034	0.5	0.0
			407	船上山管理運営	継続	9,728	3,353	2,338	0.5	0.0
			408	道の駅ポート赤碕運営管理	継続	28,991	2,930	2,865	0.5	0.0
			1079	道の駅琴の浦管理運営事業	継続	6,745	6,496	6,247	0.5	0.0
			1142	旧中井旅館管理運営事業	継続	391	395	387	0.1	0.0
			1567	地域おこし協力隊活動事業(商工観光課)	継続	1,387	1,404	2,431	0.1	1.0
			1670	日韓友好資料館サイクルステーション拠点整備事業	継続	1,500	43,747	0	0.4	0.0
			小計				86,832	87,465	46,132	3.6
6 商工費	1 商工費	4 地域振興費	415	日韓友好交流公園管理運営	継続	4,251	3,896	3,194	0.5	1.2
			25	八橋ふれあいセンター管理	継続	1,183	912	1,774	0.1	0.0
			小計				5,434	4,808	4,968	0.6
所属合計						2,130,031	338,646	92,457	6.0	2.2

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1683	事業名	中小事業者等省エネエアコン・LED照明導入緊急支援事業	事業区分	■新規 □継続	
担当課	商工観光課		担当係	商工係		
予算区分	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	12 物価高騰対策費
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり			④ 地産地消の促進により地域の中で経済がまわる仕組みづくり		
重点事業	若者の定住・Uターンへの足掛かりとなる「住まい」と「しごと」の環境整備					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	9,000	9,000	0	0	0	0		
前年度予算額						前々年度決算額		
トータルコスト	9,736	一般職人件費		736 (0.1人)			会計年度職員人件費	(人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	エネルギー価格高騰の影響を受けた事業者の支援及び省エネルギー対策促進を図るため、町内事業者が行う高効率エアコン・LED照明の導入に要する経費について補助を行う。 【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金】							
前年度からの改善点等								
前年度評価で整理した取り組みの内容								
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点				
中小企業省エネエアコン・LED照明導入緊急支援事業 【新規】	エネルギー価格高騰の影響を受けた事業者の支援及び省エネルギー対策促進を図るため、既存設備を省エネエアコン及びLED照明に更新する町内事業者に対し経費の一部を助成する。 ・補助率：1/2 (上限25万円) ・予算：25万円×36事業者	9,000	国10/10					
合計		9,000						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
設備更新により、その設備の消費電力が10%削減する事業者数	-	36	中小企業省エネエアコン・LED照明導入緊急支援事業	目標値	-	-	36	-
				実績値	-	-	-	-
その他事業内容	国の物価高騰対応重点支援臨時交付金を財源として活用する。							

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	913	事業名	基幹統計調査		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課		担当係	商工係			
予算区分	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	1 統計調査費	
まちづくりビジョン	(6) 町民の声が届き、ともに創る未来のまちづくり			① 町民に伝わる情報発信と情報共有			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	1,115	0	1,113	0	0	2		
前年度予算額	8,297	(比較：△7,182)			前々年度決算額		2,924	(比較：△1,809)
トータルコスト	3,323	一般職人件費		2,208 (0.3人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	統計法に基づき、計画立案のための統計情報を的確に収集する。 令和8年度の主な調査は「経済センサス-活動調査」である。			
前年度からの改善点等				
前年度評価で整理した取り組みの内容	① 町報やチラシのほか、調査員の経験がある方への声かけ等により引き続き調査員の確保に努める。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
統計調査事務費	・ 経済センサス-活動調査 1,085千円 日本国内の事業所や企業の経済活動を把握するための重要な統計調査	1,115	県1,113 町2	
	その他の統計調査 ・ 経済センサス-調査区管理 8千円 ・ 学校基本調査 10千円 ・ 統計調査員確保対策事業 12千円			
	合計	1,115		
その他事業内容				

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	210	事業名	商工業の振興		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課		担当係	商工係			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	2 商工振興費	
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				④ 地産地消の促進により地域の中で経済がまわる仕組みづくり		
重点事業	若者の定住・UJターンへの足掛かりとなる「住まい」と「しごと」の環境整備						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	2,026,158	0	3,620	7,100	1,999,000	16,438	ふるさと未来夢基金繰入金 6,100 ふるさと未来夢寄付金(クラウドファンディング) 1,000	地域総合整備事業債 1,999,000
前年度予算額	228,312	(比較：1,797,846)			前々年度決算額		20,335 (比較：2,005,823)	
トータルコスト	2,033,518	一般職人件費			7,360 (1人)		会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	商工業の振興を図るため、商工会等関係団体と連携を強化して事業者の自主的な取組を支援する。			
前年度からの改善点等	①補助金の見直しを行い、事業者ニーズに応じた補助金の最適化を図る。 ②ふるさと融資を行った事業者に対して貸付保証料の補助を5年間行う。			
前年度評価で整理した取組みの内容	①地域内経済循環の促進を図るため商工会と連携して『BUYコトウラ運動』の継続的な取組を行う。 ②起業創業等の持続的な発展に対する取組を支援する。 ③深刻化する人材不足に対して人材確保対策・事業承継の支援を行う。			
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
中小企業・小規模企業振興基本計画検討委員会	第2次琴浦町中小企業・小規模企業振興基本計画について進捗確認を行う。	8	単町	
商工会補助金	町内企業の人材確保や経営基盤の安定を図るため、商工会への支援を行う。 【主な事業】 ・中部地区高校等進路担当者意見交換会 ・高校生1年生を対象とした地元企業説明会 ・地域内経済循環促進(BUYコトウラ運動) ・琴浦町企業ガイドブックのデータ更新、周知 ・経営相談、経営指導など経営全般に関するサポート事業	9,000	その他 3,100 町 5,900	人件費高騰による県商工会連合会負担金の増額に対応するため、人件費のみ補助率を1/2(その他は1/3)に変更した。
小規模事業者経営改善資金利子補給金	町内の小規模事業者の負担軽減を図るため、「マル経資金」を借り入れた利子に対し支援する。 ・補助率 1/2 ・助成期間 3年	811	単町	
琴浦でスタート! 応援補助金	町内において新たに起業する個人・事業者及び町内にオフィスを移転する県外事業者に対し、その初期投資に係る経費の一部を助成する。 【起業支援事業】補助率1/2 ・一般枠：上限500千円 / 政策枠：上限1,000千円 【クラウドファンディング】上限1,000千円 【オフィス移転支援事業】補助率10/10：上限1,000千円	4,000	その他 3,500 町 500	
地域経済変動対策資金利子補給事業	融資に対する利子補給 3年間 ・R4燃油及び原材料価格高騰・円安対策特別金融支援事業 5件 191千円 ・R5エネルギー・原材料価格高騰対策特別金融支援事業 19件 1,760千円 ・R6エネルギー・原材料価格高騰対策特別金融支援事業 2件 315千円 ・R6為替相場急変動対策特別金融支援事業 10件 1,191千円 ・R7為替相場急変動対策特別金融支援事業 11件 2,288千円 ・R7米国関税下経済環境対策特別金融支援事業 1件 332千円 ・R7米国関税・円安対策特別金融支援事業 6件 1,170千円	7,247	県1/2 町1/2	

中小企業ステップアップ支援補助金	事業者の競争力強化を目的に、新商品開発・販路開拓による収益の拡大、デジタル活用による業務効率化を推進し、事業者の持続的な発展のためのステップアップを支援する。 ・補助率 1/2 ・補助上限額 20万円 ・補助対象事業 新商品・新サービス開発（ふるさと納税返礼品のみ対象） 販路開拓、DX推進	600	その他 500 町 100														
早期再就職支援助成金【新規】	事業主の経済的事情により離職した者を正規雇用労働者として雇用した事業者に対し、受入環境整備に係る経費を助成することで離職者の早期再就職及び安定就職を図る。 100千円×43名	4,300	単町					町内事業者の労働力確保のため、町外在住者が町内事業者に再就職した場合も対象に含める。									
地域総合整備資金貸付事業（ふるさと融資）	地域振興に資する民間投資を支援するために地域総合整備財団（ふるさと財団）の制度を活用して、町が長期の無利子資金を融資するもの。 また、貸付を行った事業者に対して貸付保証料の補助を5年間行う。 （利子の75%が特別交付税措置） ・大山乳業 新アイスクリーム工場建設事業 1,999,000千円 ・TOTTORI星乃丘ワイナリー貸付保証料補助金（R8～R12 5年間）1,050千円	2,000,050	町債 1,999,000 町1,050					令和7年度に貸付を行うワイナリー事業の貸付保証料補助が令和8年度から5年間始まる。									
事業承継・引継ぎの啓発【改善】	後継者問題解決の手段として第三者承継の啓発を行うとともに、事業者が相談しやすい環境を整える。	0						月に一回庁舎内で事業承継・引継ぎ支援センターによる個別相談会を実施し、事業者の相談の場を設ける。									
その他事務費等	その他経費	142	単町														
合計		2,026,158															
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度									
しごとプラザ琴浦紹介就職者数（町内企業）	-	-		目標値	-	202人	202人	202人									
				実績値	179人	-	-	-									
その他事業内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">地域総合整備資金貸付事業（ふるさと融資）</p> <p>【町の支援】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">支援項目</th> <th style="width: 50%;">支援内容</th> <th style="width: 30%;">町の負担</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●地域総合整備資金貸付（ふるさと融資）</td> <td>地域総合整備財団（ふるさと財団）の制度を活用して町が民間事業者に長期の無利子資金を融資する 20年償還（5年据置き）</td> <td>利子 （町：25%、交付税75%）</td> </tr> <tr> <td>●地域総合整備資金貸付保証料補助金</td> <td>ふるさと融資の連帯保証に係る保証料を補助する （保証料支払発生から5年間補助） <small>※連帯保証料・・・融資残高に応じて民間事業者が金融機関へ毎年支払うもの</small></td> <td>補助金 （町：25%、交付税75%）</td> </tr> </tbody> </table> <p>【資金の流れ】</p> <p>支援対象となる2大プロジェクト</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> <p>大山乳業 新アイスクリーム工場建設</p> <p>融資額: 19.99億円 / 新規雇用: 5名</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> <p>星乃丘ワイナリー 整備支援</p> <p>保証料補助: 105万円 / 令和8年8月開業予定</p> </div> </div> </div>								支援項目	支援内容	町の負担	●地域総合整備資金貸付（ふるさと融資）	地域総合整備財団（ふるさと財団）の制度を活用して町が民間事業者に長期の 無利子資金 を融資する 20年償還（5年据置き）	利子 （町：25%、交付税75%）	●地域総合整備資金貸付保証料補助金	ふるさと融資の連帯保証に係る 保証料を補助 する （保証料支払発生から5年間補助） <small>※連帯保証料・・・融資残高に応じて民間事業者が金融機関へ毎年支払うもの</small>	補助金 （町：25%、交付税75%）
支援項目	支援内容	町の負担															
●地域総合整備資金貸付（ふるさと融資）	地域総合整備財団（ふるさと財団）の制度を活用して町が民間事業者に長期の 無利子資金 を融資する 20年償還（5年据置き）	利子 （町：25%、交付税75%）															
●地域総合整備資金貸付保証料補助金	ふるさと融資の連帯保証に係る 保証料を補助 する （保証料支払発生から5年間補助） <small>※連帯保証料・・・融資残高に応じて民間事業者が金融機関へ毎年支払うもの</small>	補助金 （町：25%、交付税75%）															

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1486	事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業（緊急経済対策）		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課		担当係	商工係			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	2 商工振興費	
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				④ 地産地消の促進により地域の中で経済がまわる仕組みづくり		

2 当該年度の事業費

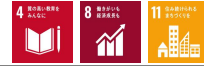
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	620	0	289	331	0	0	新型コロナウイルス対策特別金融支援利子補給事業基金繰入金291 新型コロナウイルス対策特別金融支援利子補給事業基金利子40	
前年度予算額	8,783	(比較：△8,163)			前々年度決算額		17,552	(比較：△16,932)
トータルコスト	2,092	一般職人件費		1,472 (0.2人)		会計年度職員人件費		0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により打撃を受けた事業者に対し、事業継続のための支援を行い、町内経済の持続と早期回復を図る。令和2～4年分の借入分を支援する。			
前年度からの改善点等				
前年度評価で整理した取り組みの内容	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により打撃を受けた事業者に対し、引き続き利子補給を行い、事業継続を支援する。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
新型コロナウイルス対策特別金融支援利子補給金	経営に深刻な影響を受けている事業者の借り入れた鳥取県地域経済変動対策資金に係る利子を負担するための経費 (ア) 融資利率 0.7% (イ) 補助内容 5年間の利子を補助 ・令和2年借入分 21千円 ・令和3年借入分 457千円 ・令和4年借入分 102千円	580	県 1/2 その他 1/2	
新型コロナウイルス対策特別金融支援補給事業基金利子積立金	積立金	40	その他	
合計		620		
その他事業内容				

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1532	事業名	琴浦町未来人材奨学金返還支援事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課		担当係	商工係			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	2 商工振興費	
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり		(6) 企業のデジタル化と多様な働き方・雇用対策の推進				
	重点事業	若者の定住・Uターンへの足掛かりとなる「住まい」と「しごと」の環境整備					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	872	0	0	871	0	1	未来人材奨学金返還支援基金繰入金833 未来人材奨学金返還支援基金利子38	
前年度予算額	981	(比較：△109)		前々年度決算額		546	(比較：326)	
トータルコスト	2,344	一般職人件費		1,472 (0.2人)		会計年度職員人件費		0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	地元事業者の雇用確保やUターンを促進するため、学生等が返済する奨学金に対し支援を行う。事業者に十分な制度周知を行うことにより、求人活動を通じて事業者の人材確保対策の一助とする。							
前年度からの改善点等	対象業種を全業種に拡大し、町内事業者への就職に限定した。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	①本補助金が町内定住のきっかけになるよう移住定住担当課とも連携し、継続して周知を図る。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
未来人材奨学金返還支援補助金 【改善】	大学生等の県内就職（令和8年4月以降に就職の場合は町内就職）又は就業を支援し、若者の町内への定着及び地域で活躍する人材の確保を図るため、「鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金」の対象者に奨学金の返還の一部を補助する。 ・令和2～7年度申請 17人(内、12人分) 719千円 ・申請予定 4人(内、2人分) 115千円 ●特定業種（従来の業種） 製造業、情報通信業、薬剤師の職域、建設業、建設コンサルタント業、旅館・ホテル業、民間の保育士・幼稚園教諭の職域、農林水産業（法人または農林水産業協同組合）、理容師・美容師、歯科技工士、獣医師の職域、自動車整備士の職域、自動車小売業 私立の中学校・高校の教員の職域 ●一般業種（拡充された業種） 特定業種および公務員以外の全業種	834	その他833町1	変更点 (1) 対象業種を全業種に拡大 (2) 対象を町内事業者に限定 対象業種について ●特定業種（従来の業種） ・無利子：助成率1/2 ・有利子：助成率1/4 ●一般業種（拡充された業種） ・無利子：助成率1/4 ・有利子：助成率1/8 いずれも、貸与を受けた月数に6万円を乗じた額を限度額とする。				
未来人材奨学金返還支援基金利子積立金	積立金	38	その他					
合計		872						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
新規申請者数	-	-	未来人材奨学金返還支援補助金	目標値	4人	4人	4人	4人
				実績値	1人	2人	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	215	事業名	観光振興事業			事業区分	□新規 ■継続
担当課	商工観光課		担当係	観光係			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり			⑧ 道の駅を核とした周遊促進と観光消費の拡大			
	重点事業 次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	28,237	0	0	5,876	3,500	18,861	ふるさと未来夢基金繰入金4,500 観光支援自動販売機電気料480 鳴り石の浜公衆トイレコインシャワー収入96 観光振興費寄附金800	過疎債3,500
前年度予算額	18,878	(比較：9,359)			前々年度決算額		21,830 (比較：6,407)	
トータルコスト	35,597	一般職人件費			7,360 (1人)		会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	「新しいひとの流れをつくり、暮らし続けることができるまちをつくる」ため、観光振興を推進する。			
前年度からの改善点等	①新たな町観光協会HPを活用して観光情報発信の強化を図る。 ②八橋海岸西側トイレの老朽化に伴う解体を行う。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	①SNS等を用いた観光情報発信が必要。 ②インバウンド対策のため、GOOGLEMAPSを活用した新たな情報発信が必要。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
八橋海岸西側トイレ解体工事 【新規】	八橋海岸西側トイレの老朽化に伴う解体工事。 ・詳細設計委託料 704千円 ・監理委託料 352千円 ・工事費 5,038千円 ※アスベスト除却費含む	6,094	単町	
琴の浦観光案内所運営業務委託料	琴浦町の玄関口である道の駅琴の浦観光案内所の運営を委託し、観光情報を発信する。	7,989	単町	
町観光協会事業費補助金	町観光協会における次の主な事業に対する支援を行う。 ①観光協会HP強化事業 新たな観光協会HPでの情報発信を強化する。 ②小泉八雲・セツを巡るイメージウォーキング事業 朝ドラ「ばけげんや (小泉八雲・セツ)」にかかる町内周遊ウォークを開催する。 ③琴浦町周遊重ね押しスタンプラリー事業 町内観光地の周遊を促進するためスタンプラリーを活用する。 ④琴浦観光PR事業 町の観光地をPRするため鳥取県観光連盟主催の旅行会社との商談会へ参加する。	500	単町	
ふるさと広域連合負担金(広域観光連携推進事業)	インバウンドや観光商品造成等を推進するため、鳥取中部観光推進機構を中心とする県中部市町と広域観光連携を行う。	3,658	町債3,500 町158	
白鳳祭運営費補助金	「火」と「食」をテーマとした白鳳祭の運営費への補助金。	4,800	その他 4,500 町 300	・東伯総合公園内の工事完了に伴いメイン会場を多目的広場に移行して開催する。 ・物価高騰に伴い花火の発数の規模を縮小して実施する。
白鳳祭運営費補助金(観光振興費寄附金分) 【新規】	白鳳祭運営費に対するキリンビール寄附金。	800	その他	
施設維持管理費等	・町観光協会事業費負担金 1,010千円 ・公用車リース借上料 383千円 ・光熱水費 645千円 ・その他 2,358千円	4,396	その他576 町3,820	

大山山麓・日野川流域観光推進協議会負担金【廃止】				0		・県中部DMOに予算や人員を集約させ事業の重複解消と効率化を図る。			
合計				28,237					
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
町観光入込客数	-	-		目標値	86万人	88万人	90万人	91万人	
				実績値	88万人	-	-	-	
その他事業内容									

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	217	事業名	一向平キャンプ場の管理と清掃活動事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課		担当係	観光係			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり			⑨ グルメ×アウトドアによるコトウラニューツーリズムの推進			
重点事業	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	9,853	0	0	0	4,300	5,553		過疎債4,300
前年度予算額	10,262	(比較：△409)			前々年度決算額		10,034	(比較：△181)
トータルコスト	13,533	一般職人件費		3,680 (0.5人)			会計年度職員人件費 0 (0人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	アウトドア観光の拠点として管理を行い、地域経済の活性化や交流・関係人口の増加を図る。							
前年度からの改善点等	①経年劣化に伴い、安定的な給水を維持するため送水ポンプの修繕を行う。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	①サウナのさらなる利用者増加を図るため、各種の施策を行う。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
一向平キャンプ場送水ポンプ取替工事 【新規】	キャンプ場の井戸から汲み上げた水を各施設へ送水するポンプの経年劣化に伴う送水ポンプ取替にかかる経費 設計委託料 880千円 工事費 3,487千円	4,367	町債4,300 町67					
一向平キャンプ場指定管理委託料	指定管理者制度により、キャンプ場の管理運営を行い、民間ノウハウを活用し県内外からの誘客を行う。	3,300	単町	指定管理期間：2年目／5年間				
施設維持管理費等	・手数料(水質検査手数料等) 1,709千円 ・火災保険料 222千円 ・賃借料 140千円 ・その他 115千円	2,186	単町					
中国自然歩道維持管理費 【廃止】		0		鳥取県が中国自然歩道を直接管理することとしたため廃止。				
合計		9,853						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
町観光入込人数	-	-		目標値	86万人	88万人	90万人	91万人
				実績値	88.2万人	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	407	事業名	船上山管理運営		事業区分	□新規 ■継続		
担当課	商工観光課		担当係	観光係				
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費		
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				⑨ グルメ×アウトドアによるコトウラニューツーリズムの推進			
重点事業	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり							

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	9,728	0	0	2,824	0	6,904	ふるさと未来夢基金繰入金2,300 観光振興寄附金500 茶園原休憩所余剰電力販売料24	
前年度予算額	3,353	(比較：6,375)			前々年度決算額		2,338	(比較：7,390)
トータルコスト	13,408	一般職人件費			3,680 (0.5人)		会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	船上山を活かした観光振興を図るため、施設等の適切な維持管理を行う。							
前年度からの改善点等	① キリンビール寄附金を活用した整備やイベントを行う。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	① 琴浦アルプスの一角を担う船上山における桜や紅葉の魅力を発信する。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
船上山神宮道斜面崩壊対策工事 【新規】	船上山神宮道の法面崩壊に伴う工事。 ・測量設計業務委託料 923千円 ・斜面崩壊対策工事 4,433千円	5,356	単町					
船上山屏風岩下草刈り業務委託料 【新規】	屏風岩の景観確保のため、船上山山焼きの代替策として草刈りを行う。	890	その他800 町90					
船上山登山道倒木草刈り処理・清掃作業手数料	登山道の適切な維持管理を行うことで利用者の安全性・利便性を高める。	489	単町					
船上山トイレ維持管理費	登山客等に安心して利用いただくため、船上山周辺トイレの維持管理を行う。 ・公衆トイレ清掃等委託 468千円 ・山頂休憩舎トイレ清掃等委託 451千円 ・公衆トイレ浄化槽清掃・点検料等 454千円 ・山頂トイレ用酵素(消耗品) 50千円	1,423	その他 1,300 町 123					
万本桜復活戦略事業委託料	(株)キリンビール「桜の保全活動」寄附金を財源に桜の維持管理を行う。	476	その他 200 町 276					
船上山さくら祭り運営費補助金	(株)キリンビール「桜の保全活動」寄附金を財源に船上山さくら祭りの運営を支援する。	300	その他					
船上山紅葉フェス運営費補助金	船上山紅葉フェスの運営を支援する。	300	その他200 町100					
施設維持管理費等	・船上山駐車場芝管理委託料 285千円 ・その他 209千円	494	その他24 町470					
合計		9,728						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
町観光入込客数	-	-		目標値	86万人	88万人	90万人	91万人
				実績値	88.2万人	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	408	事業名	道の駅ポート赤碓運営管理		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課		担当係	観光係			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり			⑧ 道の駅を核とした周遊促進と観光消費の拡大			
	重点事業 次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	28,991	0	0	928	17,700	10,363	ポート赤碓物産館使用料928	過疎債17,700
前年度予算額	2,930	(比較：26,061)			前々年度決算額		2,865	(比較：26,126)
トータルコスト	32,671	一般職人件費		3,680 (0.5人)		会計年度職員人件費		0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	地元密着型の道の駅として地元産品の直売等を行うほか、町内観光をつなぐ拠点として機能させ地域経済の活性化を図る。							
前年度からの改善点等	赤碓町漁協からの要望に対して官民一体となって取り組む。 ①今後の町の資産として活用するため、赤碓町漁協直売センターの土地を購入する。 ②道の駅ポート赤碓の高圧受電設備の更新工事を行う。 ③道の駅ポート赤碓運営協議会において定期イベントの開催や情報発信を強化する。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	①道の駅ポート赤碓において官民一体となって情報発信やイベント開催により地域振興を図る。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
道の駅ポート赤碓高圧受電設備更新工事 【新規】	道の駅ポート赤碓高圧受電設備の経年劣化に伴う更新工事(継続費)。 R8：17,739千円 ・設計業務委託料 704千円 ・更新工事 17,035千円 R9：11,708千円 ・監理業務委託料 352千円 ・更新工事 11,356千円	17,739	町債17,700 町39					
道の駅ポート赤碓点字ブロック修繕料 【新規】	道の駅ポート赤碓地内の点字ブロックを修繕する。	426	単町					
ポート赤碓運営負担金	施設管理費・ごみ清掃費等共同経費 ・ポート赤碓運営負担金 2,503千円 ・ポート赤碓運営負担金 (R-70撤退後のテナント分) 600千円 ・有限会社ポート赤碓解散後清算負担金 200千円	3,303	その他 928 町 2,375					
赤碓町漁協直売センター土地購入費 【新規】	将来の大規模改修や公共の利用をスムーズに行うことを目的に赤碓町漁協直売センターの底地を町が時価で取得する。	7,095	単町					
道の駅ポート赤碓定期イベント開催	道の駅ポート赤碓運営協議会の定期イベントの開催経費を一部負担する。	100	単町					
施設維持管理費等	・手数料(消防用設備法定点検手数料等) 188千円 ・その他 140千円	328	単町					
合計		28,991						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
町観光入込客数	-	-		目標値	86万人	88万人	90万人	91万人
				実績値	88.2万人	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1079	事業名	道の駅琴の浦管理運営事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課		担当係	観光係			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				⑧ 道の駅を核とした周遊促進と観光消費の拡大		
	重点事業 次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり						

2 当該年度の事業費

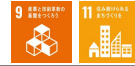
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	6,745	0	0	603	0	6,142	物産館ことうら利益還元納付金603	
前年度予算額	6,496	(比較：249)			前々年度決算額		6,247	(比較：498)
トータルコスト	10,425	一般職人件費		3,680 (0.5人)		会計年度職員人件費		0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	観光の拠点(ゲートウェイ)として機能させ、地域産品の販売や地域観光への回遊を促進する。民間ノウハウによる効率的な施設運営と顧客満足度の向上を図る。							
前年度からの改善点等	①道の駅琴の浦を玄関口に町内周遊の促進に取り組む。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	①物産館ことうらにおいて、指定管理者が中心となり土産物・飲食販売の強化が必要。							
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点				
道の駅琴の浦トイレ清掃委託料	道の駅琴の浦のトイレ清掃を委託する。	4,480	単町					
琴浦PAトイレ消耗品費	道の駅琴の浦のトイレの消耗品費。	960	単町					
光熱水費	観光交流情報提供窓口の光熱水費。	250	単町					
物産館ことうら運営基金積立金	物産館ことうら指定管理者から、協定に基づく利益還元納付金を物産館ことうら運営基金へ積立て、今後の大規模修繕に備える。	604	その他603町1					
施設維持管理費等	・手数料(連結料) 252千円 ・その他 199千円	451	単町					
合計		6,745						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
町観光入込客数	-	-		目標値	86万人	88万人	90万人	91万人
				実績値	88.2万人	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1142	事業名	旧中井旅館管理運営事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課		担当係	観光係			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり			⑧ 道の駅を核とした周遊促進と観光消費の拡大			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	391	0	0	1	0	390	旧中井旅館使用料1	
前年度予算額	395	(比較：△4)			前々年度決算額		387	(比較：4)
トータルコスト	1,127	一般職人件費		736 (0.1人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	施設を活用して、交流人口を増やし地域経済の活性化を図る。							
前年度からの改善点等								
前年度評価で整理した取り組みの内容	①施設の適切な維持管理を行う。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
施設維持管理費	観光活用をはじめ、地元の高齢者サークルや有志団体の活動の場としても活用する。 ・消耗品費 10千円 ・清掃手数料等 88千円 ・火災保険料 33千円 ・駐車場賃借料 60千円 ・修繕料 200千円			391	その他1町390			
	合計							
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
利用者数	-	-		目標値	750人	750人	750人	750人
				実績値	754人	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1567	事業名	地域おこし協力隊活動事業（商工観光課）		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課		担当係				
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり			⑨ グルメ×アウトドアによるコトウラニューツーリズムの推進			
	重点事業 次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	1,387	0	0	0	0	1,387		
前年度予算額	1,404	(比較：△17)			前々年度決算額		2,431	(比較：△1,044)
トータルコスト	6,264	一般職人件費		736 (0.1人)			会計年度職員人件費 4,141 (1人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	道の駅ポート赤碕全体を海側観光の拠点として強化するため、日韓友好資料館に併設するサイクルステーションを拠点に活動する地域おこし協力隊を配置する。							
前年度からの改善点等	①新たに開設するサイクルステーションをととして、道の駅全体の活性化に向けた情報発信、イベント企画、レンタサイクル利用促進を行う。 ②町観光協会と連携して、特に海側観光をPRする。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	①卒後に町内での活動を視野に入れた地域おこし協力隊への支援が必要。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
道の駅ポート赤碕の観光活性化リーダー	主な業務は次のとおり ①サイクルステーションの運営 ②日韓友好資料館の運営、資料説明 ③道の駅ポート赤碕の管理、運営 ④道の駅全体のイベント企画、運営 ・旅費(研修等) 192千円 ・消耗品費 342千円 ・備品購入費 362千円 ・負担金(研修等) 100千円 ・補助金(家賃) 336千円 ・その他 55千円			1,387	単町(特別交付税)			
	合計					1,387		
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
町観光入込客数	-	-		目標値	86万人	88万人	90万人	91万人
				実績値	88.2万人	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1670	事業名	日韓友好資料館サイクルステーション拠点整備事業			事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課		担当係	観光係				
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費		
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				⑨ グルメ×アウトドアによるコトウラニューツーリズムの推進			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	1,500	750	0	0	0	750		
前年度予算額	43,747	(比較：△42,247)			前々年度決算額		0	
トータルコスト	4,444	一般職人件費		2,944 (0.4人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	サイクルを活用して地域経済の活性化を図り、町内に観光を通じた新たな産業と雇用の創出を行う。 【第2世代交付金活用事業】							
前年度からの改善点等	①供用開始時に式典・イベントを行う。							
前年度評価で整理した取り組みの内容								
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
日韓友好資料館サイクルステーションイベント実施委託料 【新規】	日韓友好資料館サイクルステーションにおけるオープニング式典やイベント実施委託料。	1,100	国1/2 町1/2					
日韓友好資料館サイクルステーションアドバイザー報酬金	日韓友好資料館サイクルステーションにかかる外部専門家によるアドバイザー報酬金	400	国1/2 町1/2					
合計		1,500						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
町観光入込客数	-	-		目標値	86万人	88万人	90万人	91万人
				実績値	88.2万人	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	415	事業名	日韓友好交流公園管理運営		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課		担当係	商工係			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	4 地域振興費	
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり			④ 地産地消の促進により地域の中で経済がまわる仕組みづくり			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	4,251	0	0	0	0	4,251		
前年度予算額	3,896	(比較：355)			前々年度決算額		3,194	(比較：1,057)
トータルコスト	12,689	一般職人件費		3,680 (0.5人)			会計年度職員人件費	4,758 (1.2人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	日韓の交流・誘客を図るため、資料館及び公園の維持管理を行う。							
前年度からの改善点等	① 損傷している点字ブロックの修繕を行う。 ② サイクルステーションのオープンに併せて、通信環境整備を行う。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	① 施設の適切な維持管理を行う。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
公用携帯購入費 【新規】	観光情報の発信強化を目的として、工事期間中は携帯電話のデザリング機能を使ってモバイルルーターとして使用し、工事終了後は事務用携帯として活用する。	140	単町					
Wi-Fi回線工事 【新規】	サイクルステーションオープンに併せて、通信環境整備のためのWi-Fi回線工事を行う。	76	単町					
点字ブロック修繕 【新規】	損傷している点字ブロックの修繕を行う。	120	単町					
施設維持管理費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 127千円 ・ 光熱水費 600千円 ・ 通信運搬費 164千円 ・ 資料館警備委託料 146千円 ・ 公園石風車保守点検委託料 88千円 ・ 公園芝・植栽管理委託料 2,653千円 ・ その他 137千円 	3,915	単町					
合計		4,251						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
町観光客入込数	-	-		目標値	5,200人	5,210人	5,220人	5,230人
				実績値	5,274人	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	25	事業名	八橋ふれあいセンター管理		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課		担当係	商工係			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	4 地域振興費	
まちづくりビジョン	(1) 新しいひとの流れをつくりだす共生のまちづくり			③ 町民主役の地域づくり			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	1,183	0	0	0	0	1,183		
前年度予算額	912	(比較：271)			前々年度決算額		1,774	(比較：△591)
トータルコスト	1,919	一般職人件費		736 (0.1人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	地域住民の交流等を図り、また八橋駅待合所として活用するため、維持管理を行う。							
前年度からの改善点等	①基本協定書の改定に伴い、修繕料を増額する。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	①八橋地域の振興拠点として引き続き施設の利用促進を図る。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
八橋ふれあいセンター指定管理委託料	地域住民の交流を図るため、駅トイレの清掃、施設の運営など維持管理を行う。	755	単町					
施設維持管理費等	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕料 200千円 ・火災保険料 55千円 ・消防設備保守委託料 88千円 ・八橋駅周辺維持管理料等 85千円 	428	単町	令和8年度からの基本協定書において1件5万円以上の修繕を町負担と定めることに伴い、町負担分の費用をあらかじめ確保しておくため修繕料を増額する。				
合計		1,183						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
利用者数	-	-		目標値	2,900人	2,900人	2,900人	2,900人
				実績値	2,922人	-	-	-
その他事業内容								